

# ! CAUTION!!

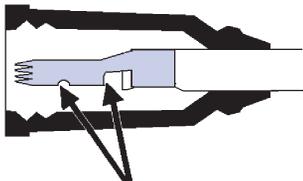
このたびは『オートエクゼ・プラグコード』をお買い上げいただきありがとうございます。本製品のパフォーマンスを100%発揮させるために、内容をご理解の上正しくご使用下さい。

## コイル、デスビ部コネクタを装着する際の注意

本製品のコイル、デスビ側のコネクタを覆うシリコンパーツ（黒色部）は、大電圧に耐えるように特殊な耐電圧シリコンゴムを使用し、純正と異なるデザインで製作されています。装着の際にはお客様のプラグコードのタイプに合わせたご注意をお読みの上お取り付け下さい。

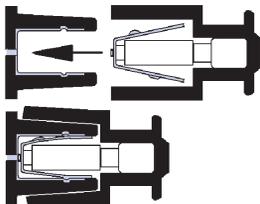
\* 図内のクロ色部はシリコンパーツ、グレー色部が接点金具を示しています。

タイプ1



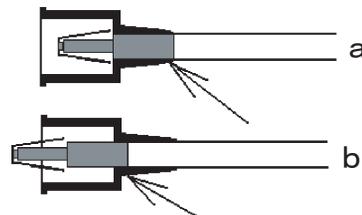
このタイプのコネクタの場合、接点の確保は確実ですが矢印の部分が構造的に弱くなっているため、斜めに差し込んだりこじったりすると、破損する事がありますので注意してください。

タイプ2



このタイプのコネクタの場合、車体側コネクタの一番奥まで確実に差し込み取り付けてください。差し込みが不十分ですとコネクタ内でリークを起こす可能性があります。

タイプ3



このタイプのコネクタの場合、シリコンパーツがスライドするため、接点が奥まで入っていない場合でも、一見正常に見える位置に収まる事があります。その場合、aの部分の皮膜が薄くなりリークを起こす可能性がありますので、接点を奥まで差し込みbのような位置関係になるように取り付けてください。

また全てのタイプのコネクタは、水分の侵入を防ぐ為高い機密性を持ったシリコンパーツが装着されています。その為、装着の際ブーツ内に圧縮空気が残留する事があります。その空気がエンジン熱によって膨張しコネクタを押し出す可能性がありますので、装着後ブーツを軽くつまみ空気を抜いた後”靴下をたくし上げる”様にシリコンパーツを奥まで確実に装着してください。

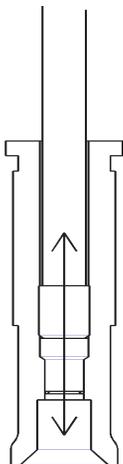
▲ コネクタを確実に装着せずに使用すると、リーク等でエンジンの不調、破損を起こす事があります。

## プラグキャップを装着する際の注意

本製品のプラグキャップ側も、オリジナルデザインで製作されております。お客様のプラグコードのタイプに合わせたご注意をお読みの上お取り付け下さい。

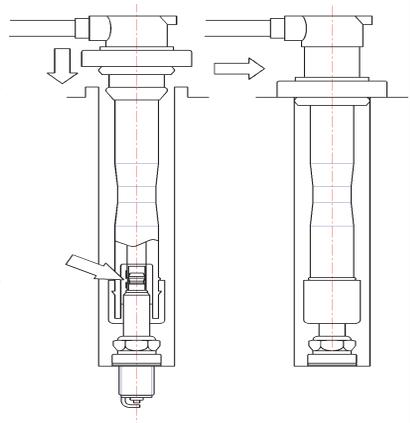
タイプ1

このような形状のプラグキャップの場合差し込み時の力によって、中のコードが矢印の方向にずれる事があります。プラグに正常に差し込まれると、カチッと言う金属端子がはまる装着感があります。



タイプ2

このような形状のプラグキャップの場合装着されている、ドーナツ状のブーツが可動式になっています。プラグに正常に差し込まれると、カチッと言う金属端子がはまる装着感があります。プラグキャップを装着後ドーナツを調整し、隙間がピッタリとつくように調整してください（可動式でない車種もありますが、その場合調整は必要ありません）



▲ キャップを確実に装着せずに使用すると、リーク等でエンジンの不調、破損を起こす事があります。

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261